## 特許協力条約

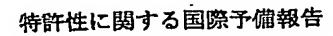
PCT

、特許性に関する国際予備報告(特許協力条約第二章)

(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

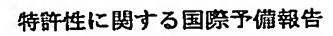
19	AUG	2004	
WirU		PCT	

出願人又は代理人 の書類記号 PCT02063	今後の手続きについ	へては、様式PCT/	'IPEA/416を管	飛すること。	
国際出願番号 PCT/JP03/11701	国際出願日 (日.月.年) 12	2.09.2003	優先日 (日.月.年) 12.	09.2002	
国際特許分類(IPC) Int. Cl <sup>7</sup> A61	B8/08	•			
出願人(氏名又は名称)	株式会社	日立メディコ			
1. この報告書は、PCT35条に基づ 法施行規則第57条 (PCT36条)			祭予備審査報告である。		
2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 4 ページからなる。					
3. この報告には次の附属物件も添付されている。 a   附属書類は全部で ページである。					
<ul><li></li></ul>					
第 I 欄 4. 及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの 国際予備審査機関が認定した差替え用紙					
b 電子媒体は全部で	•			種類、数を示す)。	
配列表に関する補充欄に示す ブルを含む。(実施細則第8		タ読み取り可能な形	式による配列表又は配	列表に関連するテー	
4. この国際予備審査報告は、次の内容	きを含む。				
<ul><li>図 第 I 欄 国際予備審査報告の基礎</li><li>□ 第 I 欄 優先権</li><li>図 第 II 欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成</li></ul>					
第IV欄 発明の単一性の欠如  IX 第V欄 PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明					
<ul><li></li></ul>					
				<u> </u>	
国際予備審査の請求書を受理した日 02.04.200	4	国際予備審査報告	を作成した日 27.07.2004	4	
名称及びあて先		特許庁審査官(格	極限のある職員)	2W 3101	
日本国特許庁(IPEA/J) 郵便番号100-891	5	後	後藤 順也 .	•	
東京都千代田区設が関三丁目4番3号 電話番号 03-3581-1101 内線 3				内線 3290	



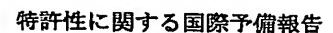
国際出願番号 PCT/JP03/11701

第1欄 報告の基礎	
1. この国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほ	はか、国際出願の言語を基礎とした。
<ul> <li>この報告は、</li> <li>それは、次の目的で提出された翻訳文の言語で、</li> <li>PCT規則12.3及び23.1(b)にいう国際調査</li> <li>PCT規則12.4にいう国際公開</li> <li>PCT規則55.2又は55.3にいう国際予備審</li> </ul>	ある。 E
た差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、こ	この報告に添付していない。)
X 出願時の国際出願書類	
明細書 第 ページ、 第 ページ*、 第 ページ*、	出願時に提出されたもの 付けで国際予備審査機関が受理したもの 付けで国際予備審査機関が受理したもの
請求の範囲 第 項、 第 項*、 第 項*、 第 項*、	出願時に提出されたもの PCT19条の規定に基づき補正されたもの 付けで国際予備審査機関が受理したもの 付けで国際予備審査機関が受理したもの
回 図面 第 ページ/図、 第 ページ/図*、 第 ページ/図*、	一—————————————————————————————————————
回 配列表又は関連するテーブル 配列表に関する補充欄を参照すること。	
3.   補正により、下記の書類が削除された。	ページ 項 ページ/図 記載すること)
えてされたものと認められるので、その補	報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を越正がされなかったものとして作成した。 (PCT規則70.2(c))
□ 明細書 第 □ 請求の範囲 第 □ 図面 第 □ 配列表 (具体的に記載すること) □ 配列表に関連するテーブル (具体的に	項 ページ/図
* 4. に該当する場合、その用紙に "superseded"	と記入されることがある。



国際出願番号 PCT/JP03/11701

第Ⅲ棡 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解	の不作成			
1. 次に関して、当該請求の範囲に記載されている発明の新規性 審査しない。	、進歩性又は産業上の利用可能性につき、次の理由により			
国際出願全体				
X 請求の範囲 7, 8, 16, 17, 23-29	·			
理由:	and the companies of th			
□ この国際出願又は請求の範囲 次の事項を内容としている(具体的に記載すること)。	は、国際予備審査をすることを要しない			
, and the second				
The same that t				
明細書、請求の範囲若しくは図面(次に示す部分)又は請認 記載が、不明確であるため、見解を示すことができない(	具体的に記載すること)。			
•	-			
· .				
全部の請求の範囲又は請求の範囲 裏付けを欠くため、見解を示すことができない。	が、明細書による十分な			
	11、一日欧領太和仕お佐むさわていたい			
文 請求の範囲 7, 8, 16, 17, 23-29	について、国際調査報告が作成されていない。			
ヌクレオチド又はアミノ酸の配列表が、実施細則の附属書C (塩基配列又はアミノ酸配列を含む明細書等の作成のためのガイドライン) に定める基準を、次の点で満たしていない。				
<b>魯面による配列表が</b>	提出されていない。  所定の基準を満たしていない。			
コンピュータ読み取り可能な形式による配列表が	<ul><li>□ 提出されていない。</li><li>□ 所定の基準を満たしていない。</li></ul>			
□ コンピュータ読み取り可能な形式によるヌクレオチド又に Cの2に定める技術的な要件を、次の点で満たしていない	tアミノ酸の配列表に関連するテーブルが、実施細則の附属哲 い。			
□ 提出されていない。 □ 所定の技術的な要件を満たしていない。				
詳細については補充欄を参照すること。				



国際出願番号 PCT/JP03/11701

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条 (PCT35条(2)) に定める見解、 それを裏付ける文献及び説明

## 1. 見解

新規性 (N)

請求の範囲

請求の範囲 1-6, 9-15, 18-22, 30-34

進歩性 (IS)

請求の範囲

請求の範囲 1-6, 9-15, 18-22, 30-34 無

産業上の利用可能性 (IA)

請求の範囲

請求の範囲 1-6, 9-15, 18-22, 30-34 有

2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

JP 2001-286474 A (シーナンス メディカル システムズ インコーポレイテッド) 2001.10.16 全文、全図 文献1.

・請求の範囲1-6,9-15,18-22,30-34について

請求の範囲1-6,9-15,18-22,30-34に記載される発明は、国際調査報告で引用する文献1により新規性、進歩性を有さない。文献1には、RFエコーによる心臓の断層動画像を対象とした画像診断装置において、時間的に連続した画像において関心点をトラッキングする発明が開示されている。また、トラッキングの手法として、画像の識別領域における差の絶対値の和(SAD)を利用するコース探査、及び、RF信号の相互相関技法によるファイン走査を共に使うことも開示されているが表現、 いる(特に、第9-17段落参照。)。